



SURGEON

地域に根ざしたシームレスな
大腸がん治療の確立へ



公益財団法人ときわ会 常磐病院
消化器外科 副部長 澤野 豊明

日本外科学会 専門医
日本消化器外科学会 専門医
消化器がん外科治療 認定医
日本スポーツ協会 公認スポーツドクター
JATEC フロアバイダー
検診日本マンモグラフィ読影認定医師
日本DMAT隊員
統括DMAT隊員

平成26年3月 千葉大学医学部医学科 卒業
平成28年4月 南相馬市立総合病院外科 後期研修医
令和1年8月 公益財団法人仙台市医療センター
仙台オープン病院
令和2年10月 ときわ会常磐病院
令和7年4月 千葉大学災害治療学研究所 客員准教授

このたび、ときわ会常磐病院
外科では、福島県立医科大学消
化管外科学講座の主任教授・河
野浩二先生ならびに教授・門馬
智之先生のご支援のもと、「ロ
ボット支援下腹腔鏡下結腸切
除術」を導入し、結腸がん(大腸
がんの直腸以外の部分)に対す
る新たな低侵襲手術を開始い
たしました。

近年、日本では高齢化の進行
に伴い、大腸がん患者さんが増
加しており、いわき市もその限
りではありません。大腸がんは
早期発見・早期治療によって高
い治療成績が期待できる疾患
ですが、患者さんにとっては
「手術の負担」や「術後の生活」
に対する不安が少なくありま
せん。そのような中、より安全
で身体への負担が少ない治療
を提供するため、全国の基幹病
院を中心にロボット支援下手
術が急速に普及しています。

ロボット支援下手術とは、執
刀医が手術支援ロボットを操
作しながら行う高度な内視鏡
手術です。ロボット支援下手術
は一見ロボットが自動で手術

を行うように思われる方も多
いかもしれませんが、実際には
経験を積んだ外科医がロボッ
トの精密な機能を活用しなが
ら手術を進めます。

従来の腹腔鏡手術も身体への
負担が少ない優れた治療法で
すが、ロボット支援下手術では、腹
腔鏡手術に比べてさらに精密な
操作が可能になります。手術支
援ロボットは高倍率の3次元画
像を提供し、人間の手首以上に
自由度の高い鉗子(手術で使う
金属の道具)の操作を実現しま
す。また、鉗子の手ブレやカメラ
もぶれないため、狭い骨盤内や
複雑な血管周囲など、繊細な操
作が求められる場面において高
い能力を発揮します。

患者さんにとって期待され
るメリットとしては、従来の腹
腔鏡下手術と同様に傷が小さ
いことによる術後疼痛の軽減、
出血量の減少、早期離床、早期
社会復帰に加えて、精密な操作
により神経や周囲組織への負
担を抑えながら手術を行うこ
とが可能となります。

(裏面へ続く)

ときわ会常磐病院外科で
ロボット支援下腹腔鏡下結腸切除術を開始しました

ときわ会常磐病院では、地域の医療施設・介護施設との連携を強化するため、当院の最新の医療情報を定期的にお知らせしております。



公益財団法人

ときわ会
TOKIWAKAI GROUP

常磐病院
Jyoban Hospital

もちろん、手術の保険適応や病状によっては従来の腹腔鏡手術や開腹手術が適切な場合もあり、患者さん一人ひとりの状態に応じて最適な治療法を選択いたします。

今回の導入にあたっては、福島県立医科大学消化管外科科学講座と緊密に連携し、十分な準備と安全管理体制のもとで手術を開始しております。高度な専門知識と豊富な経験を有する大学病院の支援を受けながら、地域においても先進的ながん治療を受けられる体制を整備いたしました。

また当院では、消化器内科でも早期大腸がんに対して内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）という高度な治療を行なっており、大腸がんに対する治療の選択肢がさらに増えた形になります。ESDは手術よりもさらに低侵襲で



はほとんどなく手術・治療を行なっております。

地域の開業医の先生方におかれましては、大腸がんや大腸ポリープ、便潜血陽性患者さんなどについて常磐病院にお気軽にご相談いただければ幸いです。診断から手術、術後フォローアップまで、地域医療機関との連携を重視しながら診療を行っております。



が、高度な技量を要するため限られた医療機関でしかできない内視鏡手術です。ESD後の病理診断で予想よりもがんが進行していた場合や開業医の先生方からの紹介時にすでに内視鏡的な治療範囲を超えていた場合などでも、当院では消化器内科と外科で常に緊密な連携を行なっており、タイムラグ

開業医の皆さまへのご案内

『腹痛ホットライン』をご利用ください

ときわ会常磐病院外科では、充実した人員体制のもと、広く緊急疾患に対応できる診療体制を整えております。2022年1月より日本消化器外科学会専門医修練施設となっており、福島県立医科大学との連携のもと、質の高い医療の提供に努めております。

地域の開業医の先生方との円滑な医療連携のため、当科では「腹痛ホットライン」を運用しております。他を介さず、直接専門医へと「Dr to Dr」でスピーディーに連絡が繋がるシステムです。

急を要する患者さまのご紹介やご相談など、ぜひ今後ともご活用ください。

常磐病院消化器外科 腹痛ホットライン直通ダイヤル

\\ 専門医に直接つながります!! //

tel.070-6954-3903

(月曜日～金曜日 9:00～17:00 ※祝日を除く)

▼対応している主な疾患

急性腹症(特に、消化管穿孔、急性胆のう炎・急性虫垂炎・腸閉塞・かんとん性ヘルニア 等)

※その他、緊急性がありそうな場合には、迷わずご連絡ください。
※緊急性がなく、予約を取りたい場合には、今まで通りに地域連携室経由でご連絡頂きますと幸いです。
※疾患によってはお断りする場合がございます。
※あくまで医療機関同士、医師同士が連絡を取り合うものですので、外部に番号を漏らさないようご協力ください。

地域住民の皆さまにおかれましては、「がん」と診断された際に不安を感じられることも多いと思います。しかし現在では、医療技術の進歩により、身体への負担を抑えながら高い治療効果を目指すこと



が可能になっていきます。常磐病院外科では、患者さんご家族に寄り添いながら、安心して治療を受けていただける環境づくりに努めています。

今後も常磐病院外科では、院内の消化器内科、ならびに福島県立医科大学との連携をさらに強化し、地域にいらながら高度で質の高い外科治療を受けられる体制の充実を図ってまいります。浜通り地域の皆さまに信頼される外科診療を目指し、スタッフ一同、日々研鑽を重ねてまいります。

大腸疾患や大腸がんについてご心配なことがございましたら、どうぞお気軽に常磐病院外科へご相談ください。



公益財団法人ときわ会 常磐病院 (院長 新村浩明) 地域医療連携課

窓口受付/毎週月曜日～金曜日 8:30～17:00

〒972-8322 福島県いわき市常磐上湯長谷町上ノ台57番地

TEL:0246-81-5522 / FAX:0246-81-5577

ときわ会常磐病院では、診療科の増加に伴い診察可能な疾患も増えました。患者様のご紹介に関しまして、今後もお気軽にお問い合わせくださいますようお願いいたします。